

正副議長の選挙・各委員会の構成などを決定

5月臨時会
議案

5月市議会臨時会は、5月10日、13日の2日間の会期で開きました。今議会では、青山義明議長、鈴木将浩副議長を選出し、各委員会の構成などを決めました。また、議案4件を審議し、いずれも原案のとおり承認・同意・可決しました。その主な内容をお知らせします。

専決処分の承認

●市税条例及び災害等の被害者に対する市税の減免に関する条例の一部改正
(第38号議案)

地方税法の改正に伴い、市税条例及び災害等の被害者に対する市税の減免に関する条例を改正しました。市税条例について、個人市民税は、令和6年度分限り、5年の合計所得金額が1805万円以下である県民税及び市民税の所得割の納税義務者の当該所得割の額から、納税義務者及び控除対象配偶者又は扶養親族(国外居住者を除く)1人につき1万円を控除します。また、6年能登半島地震災害により資産について

受けた損失の金額については所得割の納税義務者の選択により、5年において生じた損失の金額として、6年度以後の年度分の雑損控除額の控除及び雑損失の金額の控除の特例を適用することができるとの特例を設けます。

●水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部改正
(第39号議案)

水道法施行規則の改正に伴い、令和6年3月29日に次のとおり専決処分を行いました。水道技術管理者の資格要件のうち、厚生労働大臣の登録を受けた者が行う水道の管理に関する講習

の課程を修了した者について、所管大臣を厚生労働大臣から、国土交通大臣及び環境大臣に改めます。

その他の議案

●固定資産評価員の選任
(第40号議案)

評価員平野敦義氏が、令和6年5月31日に辞任することに伴い、小田剛宏氏を新たに評価員に選任することに同意しました。

5月臨時会の日程

- 10日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明など〕
- 13日 本会議〔質疑、討論、採決、正副議長の選挙、委員会委員の選任など〕

全員協議会
総務委員会
経済委員会
文教委員会
議会運営委員会
国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

5月臨時会で議決された令和6年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第1号)	物価高騰対応重点支援事業費 10億995万円	10億1,700万円	436億1,300万円
	生命の海科学館管理運営事業費 海の学びミュージアムサポート事業費 705万円		

全会一致で承認・同意・可決した議案 (○内の数字は議案番号)

- ③⑧ 専決処分の承認 (市税条例及び災害等の被害者に対する市税の減免に関する条例の一部改正)
- ③⑨ 専決処分の承認 (水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部改正)
- ④⑩ 固定資産評価員の選任
- ④⑪ 令和6年度一般会計補正予算 (第1号)